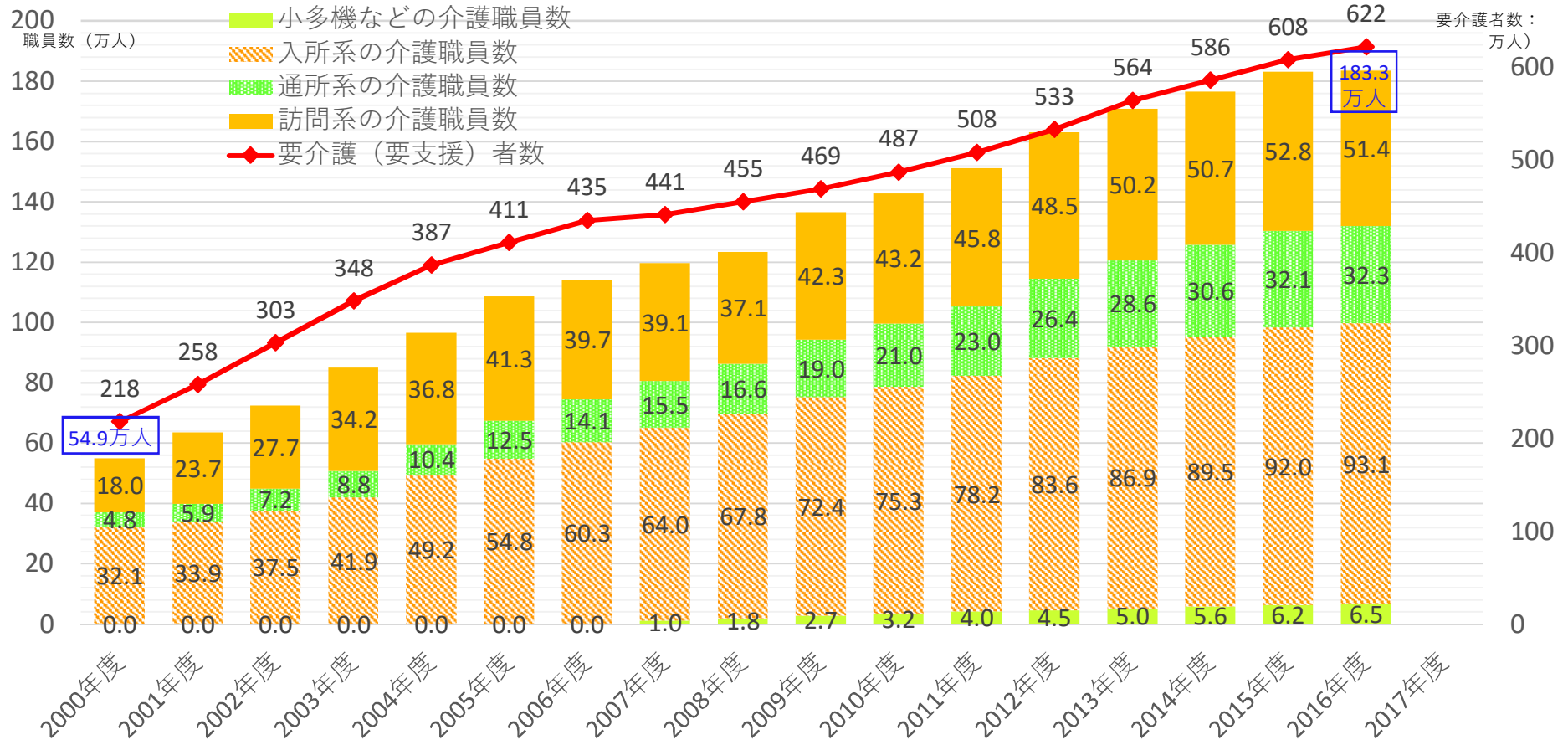


介護職員数の推移

●介護保険法の施行以来、要介護（要支援）認定者数は増加してきており、サービス量の増加に伴い介護職員数も16年間で3.3倍に増加している。※介護福祉士の資格登録者数は1,613,207人（2018年4月末現在）



【出典】厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」（介護職員数）、「介護保険事業状況報告」（要介護（要支援）認定者数）

注1）平成21年（2009年）度以降は、調査方法の変更による回収率変動等の影響を受けていることから、厚生労働省（社会・援護局）にて推計したもの。

（平成20年（2008年）まではほぼ100%の回収率→（例）平成28年（2017年）の回収率：訪問介護90.8%、通所介護86.8%、介護老人福祉施設92.2%）

・補正の考え方：入所系（短期入所生活介護を除く）・通所介護は①施設数に着目した割り戻し、それ以外は②利用者数に着目した割り戻しにより行った。

注2）各年の「介護サービス施設・事業所調査」の数値の合計から算出しているため、年ごとに、調査対象サービスの範囲に相違があり、以下のサービスの介護職員については、含まれていない。

（特定施設入居者生活介護：平成12～15年（2000～2003年）、地域密着型介護老人福祉施設：平成18年、通所リハビリテーションの介護職員数は全ての年に含めていない）

注3）介護職員数は、常勤、非常勤を含めた実人員数である。（各年度の10月1日現在）

注4）平成27年（2016年）度以降の介護職員数には、介護予防・日常生活支援総合事業に従事する介護職員数は含まれていない。